

# ウォーキングステッキ 取扱説明書

この度は、ウォーキングステッキをお買い上げ頂きましてありがとうございます。より安全にご使用頂く為に、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読み下さい。また、お読み頂いた後は、大切に保管して下さい。

尚、ご不明な点がございましたら、ご購入された販売店もしくは弊社までお問い合わせ下さい。

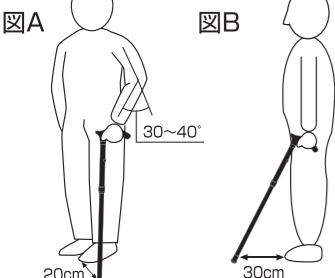


SGマーク制度は、商品の欠陥によって発生した人身事故に対する賠償制度です。

MLST-KIZ24-03

## ■ステッキの長さの選び方■

ステッキは自分に合った長さのものを選び下さい。正しい握りの位置を決めるには、ステッキ先端を足先の外側ななめ前20cmに置き、肘は30~40度屈曲した状態になるもの(図A)がよく、この状態でステッキの長さを決めて下さい。握り部分や太さによって多少の違いはありますが(身長÷2+3cm)が大まかな寸法の目安となります。また、腕を楽に下げてステッキを前に出した時、足の先端からステッキ先端までの間隔が約30cmくらいになる(図B)ことも目安になります。



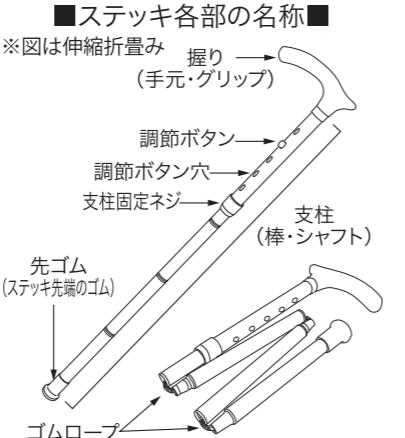
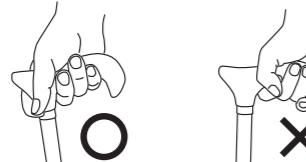
## ■伸縮式モデルのご使用方法■

【長さ調節方法】  
支柱固定ネジを回してゆるめます。



## ■ステッキの持ち方■

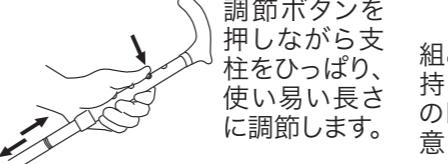
ステッキは支柱に荷重がかかるよう、握り全体を握る正しい持ち方でご使用ください。図のような支柱に指を添えた持ち方をお勧めします。握りの一部だけを握ると荷重がかかり、支柱が折れる危険があります。また、思わぬ事故につながる恐れもありますので、絶対におやめください。



## ■折畳式ステッキについて■

折畳式ファッショナブルステッキは、コンパクトに折畳ができる携帯に便利なことをファッショナブル性とともに追求した商品です。その為、折畳や組立式ではない「一本もの」に比べ、扱いに注意を要します。極端に体重をかけすぎたりすると、かえって肩や手を痛めることもあるからです。また、購入時はそうではなくても、次のような状態になった場合の使用も停止すべきです。

- ①つえなしでは歩行できない者の使用(手すりに伝わらなければ歩行できない者や、介助者に手伝つてもらわなければ歩行できない者の使用が含まれます)。
- ②リハビリ中などのように、体重の一部を支えない歩行できない者。ただし、医師などの指導のもとでの使用は含みません。

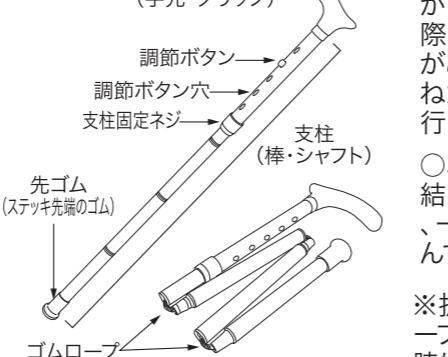


調節ボタンを押しながら支柱をひっぱり、使い易い長さに調節します。

調節ボタンが穴から正常に出ていることを確認し、支柱固定ネジを回して締め、固定します。

## ■ステッキ各部の名称■

※図は伸縮折畳み 握り → (手元・グリップ)



## ■折畳式ステッキについて■

①ステッキは自分の体に合ったものををお選びください。

②ご使用の前後にステッキ各部を点検してください。

③つえ先ゴムが摩耗してたり、劣化して外れやすくなったりした場合は、早めに取り替えてください。

④使用中も含め、支柱の継ぎ目や長さ調節部が確実に固定されたことを確認して使用してください。

⑤折り畳み式つえにあっては、ゴムロープによる、損傷等の異状があるときは弊社までお問い合わせください。

⑥濡れた又は凍った路面は滑りやすいため注意してください。

⑦道路の側溝の溝や凹みがある箇所では、つえ先がはまり込む場合があるため、十分注意してください。

⑧握り先端に過大な力をかけるような使い方をしないでください。

⑨用途以外(例えば、登山用、トレッキングポール、護身用など)には使用しないでください。

## ■先端ゴムについて■

⑩危険ですので、ステッキで遊んだりしないでください。

⑪他のものに挟んだり、地面に落とすなどの衝撃が加わりますと、ひびが入る恐れがあります。

⑫長年使用している場合や、ステッキを硬いものにぶつけたり、こすったりした場合は表面の塗装がはげたり擦りキズ等がついたりすることがありますので、ご注意ください。

⑬階段の昇り降り、車の乗り降り、段差には充分ご注意ください。特に階段を降りる時、車から降りる時は、ステッキに過剰な力が加わりますので、必ず正しい持ち方でご使用ください。

⑭握り以外の所を持って歩かないでください。また、危険ですので極端に斜めにして使用しないでください。

⑮落雷の恐れのある時は、危険ですので使用しないでください。

## ■製品の品質保証■

①ステッキ先端のゴム(先ゴム)が摩耗したり、破れた時は使用を中止し、速やかに先ゴムを交換してください。

②先ゴムは使用しているうちに消耗しますので、ご使用前に点検し、お早めに交換してください。

③先ゴムの交換を希望の際は、ご購入店にお問い合わせください。交換した後は、きちんとまとっていることを確認してください。

④先ゴムを取り付ける際は、支柱の先端が完全に先ゴムの中に入るまで、確実に挿入してください。中途半端な取り付けは危険です。

⑤先ゴムは種類により使用感が変わります。交換の度に使用感をご確認ください。

⑥先ゴムは必ず装着してください。はずしたまま使用すると、小石が挟またりして、非常に危険です。

## ■点検のお願い■

当ステッキの握りと支柱は、接着剤を使用し接合されています。温度変化の激しいところや高温の環境等で、接着剤の劣化や強度低下がおこることがあります。例えば、車の中に長時間放置されたり冷暖房機のそばに置かれると、握りと支柱の接合部がぐらついたり外れたりすることがあります。また、衝撃を受けたり、長時間の使用や年月を経たりすることにより、接着剤が劣化することがあります。ご使用の度に、握り(手元)と支柱(棒)の接着部の点検をしてください。

ぐらつきや隙間、その他異常と思われる部分が認められた場合は、直ちに使用を止めてください。その他の部分におきましても、ゆがみ、亀裂、損傷、がたつきやゆるみ等が無いことを確認してください。

折り畳み式つえにあっては、高温の場所(ストップの前、夏場の自動車内の放置など)はゴムロープが劣化しやすくなるため、避けてください。また、低温の場所(寒冷地など)では折り畳んだ状態から、すぐにゴムロープの弾性が回復しないことがありますので、注意してください。

折りたたみ仕様の製品は連結部分への負担を軽減させる為に、組立てた状態で保管してください。ステッキは乾拭きした後、直射日光を避けて保管してください。

また、傘立てなどの湿気の多いところに長時間放置しますと、塗装面や素材が劣化する原因になりますので、お避けください。

- 不当な修理または、改造による故障、損傷。
- 火、熱などによる外的要因による変形。
- その他、当社判断により保証対象とみなされない場合。

お買い上げ時に発行のレシート(お店名・購入日・購入商品記載)が「保証書」となり、サポートをお受けいただく際に必要となりますので、この取扱説明書と同様に大切に保管してください。

## 【製造元】

株式会社



〒384-0061  
長野県小諸市加増上平561-2  
TEL:0267-22-1354

ご不明な点がございましたら、ご購入された販売店もしくは弊社までお問い合わせ下さい。